



真名子小だより 6月号

# えがお

教育目標  
進んで学ぶ子  
思いやりのある子  
笑顔はじける元気な子



令和元年 6月 14日

発行者 布川嘉英

## 修学旅行(6年生) 5月23~24日

6年生にとっては今年最大のイベントである修学旅行。出発を目前にして、箱根大涌谷の噴火警戒レベルが上がり、2日目の見学先が「小田原城」と「生命の星地球博物館」に変更となりましたが、天候にも恵まれ、とても楽しい旅行となりました。



小田原城（後方は天守閣）



高德院 鎌倉の大仏様



鶴岡八幡宮 大銀杏切り株前



生命の星地球博物館

## サツマイモ苗植え 5月23日

21日の荒天により2日遅れの苗植えとなりました。学校ボランティアの皆様には事前の畑の準備や、当日には丁寧なご指導をいただき、サツマイモの苗がきれいに並びました。秋の収穫まで元気に育ててほしいですね。



## PTA奉仕作業 6月2日

やや曇りがちの穏やかな天候のもとで、保護者・児童・職員によるPTA奉仕作業が行われました。朝早くからのご協力、ありがとうございました。



花壇・校庭・学校周りがきれいになりました

## 栃木地区自転車大会 6月7日

西方総合文化体育館にて標記の大会が開催されました。6年生から5名の代表選手が出場し、難しい学科と技能テストに挑みました。それぞれ全力を出し、健闘しました。



始めにコースを下見



奮闘する6年生

## 第1回学校運営協議会が開催され、今年度の学校運営方針が承認されました。

### 「ふるさと真名子」を子どもの心に刻む教育の実現

この学校運営方針は前年度からそのまま踏襲しました。本校の児童育成において大切な方針だと考えています。

真名子の未来を担う子どもたちには、この地域の歴史や文化、伝統を知り、地域を愛する心を育ててほしいと思います。そのために、今年度も「ふるさと学習」を推進し、地域の遺産や地域の人たちと触れ合う活動を実践していきたいと思っています。

以下に地域を学んだ活動、地域の人たちと活動した行事を紹介します。

今年度の学校運営協議会委員

- ・中村光一様（会長）
- ・仲澤季也様（副会長）
- ・芳賀郁夫様
- ・中村良一様
- ・大出泰良様
- ・中村智一様
- ・荻原大輔様
- ・布川嘉英（校長）

### 八百比丘尼遠足 5月20日

男丸の八百比丘尼堂まで、全校児童そろって遠足です。この行事は地域の伝説や歴史を学ぶイベントです。講師の中村様、児童、職員に加え、11名の保護者の皆さんも参加してくださり、賑やかで楽しい遠足となりました。



八百比丘尼堂前で集合写真

### ふるさと交流会 6月5日

地域の講師を招き、ニュースポーツや製作活動に挑戦。親子で楽しいひとときを過ごすことができました。



焼き絵



手芸



カローリング



グランドゴルフ

### 西方アシストネット地域教育協議会 6月3日

西方地域の生涯学習関係者、3校の学校運営協議会長、学校及び地域コーディネーター、自治会等、地域代表の方々が参集し、標記の会議が行われました。

この会議は“地域ぐるみで子どもたちの「生きる力」を育むこと”を核に「学校・家庭・地域の結びつきを強め、地域の教育力の向上を図り、活力ある町づくりに資する」ことを目的としています。今回の会議では、今年度の本地域の取り組みについて検討しました。

私(布川)は本校に赴任してわずか2ヶ月ですが、本地区は学校・家庭・地域の協働が充実している地域であると強く感じました。4月始めに私が学校周辺を歩いていると、私を知らないはずの中学生がさわやかなあいさつを投げかけてくれました。このことは、『子どもたちを、地域みんなで育成している』ことの表れであり、こんな地域と学校の姿を大切にしたいと思います。